

兵庫県商工新聞

編集 兵商連新聞編集委員会
発行 兵庫県商工団体連合会
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎ (078) 341-0563(代)
FAX (078) 341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email: info@hyoshoren.co.jp

2016年6月 第286号

7月10日投票
参議院選挙

経営・くらしを守る 政治へ審判を



「戦争する国づくり」をめざす安倍政権に対し、「参議院選挙で日本の政治に立憲主義、民主主義、平和主義を取り戻そう」「安倍政権は退陣を」と、大きな怒りが広がっています。

消費増税、社会保障の大改悪、原発再稼働、沖縄新基地建設、TPP参加など、さまざまな一点共同の運動が無数に広がり、安倍政権を包囲しています。たたかひの構図は「自公とその補完勢力」対「4野党プラス市民・国民」です。署名と商

工新聞を持って、すべての会員と地域の全業者と対話を広げ、中小業者・国民が生き抜ける社会をめざし、私たちが政治を変えましょう。

5月3日、神戸・東遊園地で開かれた「兵庫憲法集会」は、会場あふれんばかり、1万1千人が参加し、「戦争法は廃止」と怒りの声をあげました。集会に参加した尼崎民商、兵庫民商の若い参加者に、感想を語っていただきました。

初めての参加です。想像以上の参加者数に驚きました。地域や民商の知人もたくさん来ていました。テロや戦争に日本が巻き込まれるかもしれないことに不安もありますが、軍事力で対抗するのはよくないと思うし、息子二人が派兵されるのではないかと心配です。パレードでは街の人の温度差を感じました。成立してしまっただけで、戦争法に反対しても仕方ないと考えている人もいます。これからは家族や身近な人達と一緒に行動できたらと思います。

一緒に行動します
川原 智美さん
(バイク販売・修理)

【尼崎民商】



支援募金

熊本地震 被災者・被災業者のくらしと営業の再建に全力を

4月14日、16日の前震、本震から2ヶ月が経とうとしています。身体に感じる地震の回数はいま1500回を超え、「怖くて家に帰れない」など、悲鳴が上がっています。

民商・兵商連で集まった募金は200万円を超え、募金封筒には、仲間への励まし言葉が記されています。くらしと営業の再建へ、国と自治体は早急に支援を急ぐべきです。

参加者の多さに驚き
神谷 真由美さん
(解体業)

【尼崎民商】

今まで集会などにはあまり関心がなかったのですが、「戦争はしたらダメだ」と思い、今回参加しました。会場に着くと、大勢の参加者の数に驚きました。話の中心は少し難しくわかりにくかったのですが、いろいろな政党やいろいろな年代の人が戦争法に反対しているのだから絶対に戦争にならないようにしないとダメだと思いました。

これからもできるだけ集会にも参加して戦争法を廃止できるようにしたいと思います。一緒に頑張りましょう。

戦争は許せない
折越 豊さん
(左官)

【兵庫民商】

こんな大きな集会は原発集会（東京）以来です。小さな子どももいるので、アメリカの戦争に日本が巻き込まれるのは許せない。今日の集会に参加した僕らの行動が何かしら「戦争ストップ」に結びついて欲しいと考へてきました。

政治や憲法に興味
岩本 なみさん
(介護)

【兵庫民商】

初めてこういった集會に参加しました。今までテレビでしか知らなかったのですが、テレビで観ていたより、たくさんの人達が戦争法に反対していることに驚きました。

普段生活していて、こういった運動に触れることがないので、今回参加してみてもっと政治や憲法に興味を持つことができました。

えーかげんにして!
岩崎 宏美さん
(自動車関連)

【兵庫民商】

集會にはたくさんの方が参加していたのでびっくりしました。安倍政権は、「独裁政治」を決定できる平和と安全の確保などと置き換え、国民に対しては「自分たちが外国から攻撃されている」と恐怖心をあおり、平和主義者の事を「愛国心が無く国家を危険にさらす人々だ」と批判しています。

自らの体制を維持するために国民を犠牲にし、群衆の弱さにつけこみ首から上は環境、安全、安心を唱え、首から下は利権の事はかなり。税金でわざわざ余計な仕事を作る構造をえーかげんにやめて欲しい!

政治や憲法に興味
岩本 なみさん
(介護)

【兵庫民商】

初めてこういった集會に参加しました。今までテレビでしか知らなかったのですが、テレビで観ていたより、たくさんの人達が戦争法に反対していることに驚きました。

普段生活していて、こういった運動に触れることがないので、今回参加してみてもっと政治や憲法に興味を持つことができました。

政治や憲法に興味
岩本 なみさん
(介護)

【兵庫民商】

初めてこういった集會に参加しました。今までテレビでしか知らなかったのですが、テレビで観ていたより、たくさんの人達が戦争法に反対していることに驚きました。

普段生活していて、こういった運動に触れることがないので、今回参加してみてもっと政治や憲法に興味を持つことができました。

参議院選挙 中小業者が希望を持てる政治へ「5つの転換」

- 1、税金の取り方では、消費税増税を延期ではなく、きっぱり中止させ、大企業・富裕層の税逃れをただし、生活費非課税・応能負担の税制への転換が必要です。
- 2、税金の使い道は、大軍拡予算をただちにやめ、営業と生活の基盤として、社会保障を拡充し、「格差と貧困」の是正に転換すべきです。
- 3、大企業に莫大な内部留保を拡大する「アベノミクス」をあらため、地域循環型の経済政策で小企業・家族経営の再生への転換が必要です。
- 4、異常な秘密交渉によるTPPを許さず、食の安全や経済主権を守るとともに、「原発ゼロ」のエネルギー政策に転換すべきです。
- 5、「戦争をする国づくり」から、平和で安全・安心な「防災・減災の国づくり」への転換が全国民の願いです。

もうかきり まるかきり

▼明治開国以来、他国の誘いや事件発生からの戦争に次ぐ戦争を繰り返してきた▼私が生まれた昭和初年から、自発的、ひどいのは誘発的な戦いさえあった。昭和6年の満州事変はその典型。世界的な攻めぎ合いの末、南満州に利権を得た日本は、庫の全土を我が物にと考え、支配権を認められていた南満州鉄道で事件を起こす事を企てた▼初回は対策不十分で不発に、次は張作霖を列車事故に見せかけて爆死させ、それを理由に満州事変を起し、満州国を建設。その支配権を得た▼私の子どもの頃、満州は日本の生命線なりと、日本人を送り込み、天然資源の確保に懸命だった▼続いて、昭和12年7月には、北支の盧溝橋付近で日本兵に銃弾を発射させ、その銃声をもとに支那事変を起し、中国大陸を一気に南下し、シンガポールはじめ南海諸島にまで手を広げた▼世界制覇を狙う米国は日本への石油供給ストップを発し、日本はあの敗戦を迎えた▼戦争の放棄、戦力及び交戦権の否認を掲げた日本国憲法。国民の過半数が9条改悪に反対している。平和こそ商売繁栄の道語り継ぐことが求められている。



民商を強く大きく

全商連・全商連共済会 連続総会開催



5月21、22日に全商連第52回総会が、23日に全商連共済会第24回総会が連続して大阪で開催されました。全国各地で、戦争法廃止2000万人署名を軸にさまざまな要求で市民運動、共同のたたかいを発展させることを確認しました。

21日の全体会では、兵庫連・村上健次副会長が、「2年間の自治体キャラバンを確信に、憲法に基づき生き残ることが優先するたたかいを強めよう」と発言。

また、23日の全商連共済会総会では、神戸北民商共済会・野村昭子理事長が、「あらゆる機会を通じて、いのちと健康を守る共済会加入を訴え、前総会時から114人の加入者を増やした」と発言。

この総会の成功にむけて、読者の会員比150%を回復させた垂水民商では、大谷恭三会長の訴えに応え、4月から16人の役員・会員が38人の読者を増やしました。長田民商では、栗田皓二会長が「前総会時の読者を上

回ろう」と役員・事務局員に奮起を促し、元会員・元読者への働きかけ、知り合いの業者に購読を呼びかけるなど、5月18日から一気に読者30人を拡大。また、相生民商では、役員会で話し合い、「読者も会員も前総会時突破を」と、松原日出生会長を先頭に、4月から読者34人、会員6人を増やしました。

全商連・全商連共済会で表彰された兵庫の組織は、のべ22民商。総会方針を力に要求実現と組織建設の前進をめざし、さらに奮闘しましょう。

阪神・淡路大震災の翌年、以前、一緒に建築の仕事をしてきた上司から、「うちに来ないか」と誘われ、建築リフォームの仕事を始めました。

始めた当初は1ヵ月間、仕事が無いことも。運転資金に困っていた時に民商と出会いました。民商と一緒に、建設事務所に行き、公園の

では、「マイナンバーを書かなくても受け付ける」と聞いた。従業員まで番号を預かるのは怖い」と、悩みを打ち明けました。

民商では、商工新聞に載った厚生労働省交渉の内容を山本さんに見せ、「一緒にがんばろう」と激励。民商から兵商連、兵商連から

全商連、そして愛知県連の知恵もかり、厚生労働省に電話。厚生労働省では「一律に番号提出を求めるものではない」と、県へ連絡している」と。また、兵庫県でも

「国の考えにしたがう」ことを確認し、再度、県建設国保連合会に要請。要求実現に向けてたたかっています。

平和と憲法を守ろう

兵庫県母親大会

久しぶりの地元開催
久保田 由起子さん
【姫路民商】

県の母親大会が姫路で開催されるのは久しぶり。地元として何かお手伝いできることがあればと思い、前日の資料セットから参加させてもらいました。当日は、840人も

の参加で、どの会場も母親と父親の熱気でいっぱい。私の参加した「今、生存権が危ない。増える貧困・不安な老後」の分科会にも、県内各地の婦人部の皆さんが多く見えられ、170人以上で、立ち見が出るほどでした。

午後からの三上智恵さんの講演では、沖繩の現状を聞き、70年前の大戦の反省が風化されつつあるのが、残念であり、日本人として、何とかしなければという思いをいっそう強くしました。

元気が出た母親大会

菊池 方子さん
【はりま中央民商】

夫が大腸ガンを患い、身体障害者になって早3年が経ちました。

民商の方々や病院の医師や看護師、ケースワーカーや訪問看護師など、あらゆる方のお世話になり、通院も今年になって週1回に。毎日の点滴生活から開放されました。

いろいろな他の病氣も出て、受診する診療科も増えてきましたが、

何とか生活しています。第60回の兵庫県母親大会の姫路市民会館の集いに参加し、なつかしい友人・知人と、久しぶりに話げできました。また、「生存権が危ない」の分科会にも出させていただき、学ぶことができました。

年々、年を重ねるごとに、身体の悪いところもふえませんが、許されるならいくつになっても、母親大会に参加していきたいと思う、5月晴れの一日でした。

要求実現へ全力を

【相生民商】

相生民商の山本豊さん(仮名・建設業)は、5月から建設国保に加入し、マイナンバー記載が条件。規約で定められている」と、窓口で言われ、悩んでいました。そこで、民商を訪ね、「民商の学習会

入しようと、申請を出す準備をしていました。しかし、「建設国保の加入には、マイナンバー記載が条件。規約で定められている」と、窓口で言われ、悩んでいました。そこで、民商を訪ね、「民商の学習会

では、「マイナンバーを書かなくても受け付ける」と聞いた。従業員まで番号を預かるのは怖い」と、悩みを打ち明けました。

民商では、商工新聞に載った厚生労働省交渉の内容を山本さんに見せ、「一緒にがんばろう」と激励。民商から兵商連、兵商連から

全商連、そして愛知県連の知恵もかり、厚生労働省に電話。厚生労働省では「一律に番号提出を求めるものではない」と、県へ連絡している」と。また、兵庫県でも

「国の考えにしたがう」ことを確認し、再度、県建設国保連合会に要請。要求実現に向けてたたかっています。

モトコーを守る会結成

【神戸親和民商】

JR元町高架下商店街では、耐震工事を理由に、JRが契約更新をしない問題が起っています。4月28日、「モトコーを守る会」が約30人の参加で結成されました。



総会では、「モトコーの存続・JRと神戸市に説明

会の開催を求め「新署名に取り組み」を確認。参加者から「さっそく今日から集めよう」との声も。また、電子署名やメディアへの宣伝、知り合いの議員を訪ねようという意見も出されました。

編集後記

8月に「山の日」が出来たことにより、6月は唯一の休日が無い月。6月末までに2000万人署名をやりきり、政府が推進する安保法制「戦争法」を廃止させ、「平和の日」の記念日をつくりたいものです。(H)

経営情報

高すぎる国保料が滞納を生み、保険証がなくて受診をためらい、手遅れで命を落とす悲劇も後を絶ちません。今年の国保料(税)の決定通知書が届く時期です。保険証の交付、保険料の減免や医療費一部負担金の減額・免除の相談は、最寄りの民商へご相談下さい。

関西住建

651-2112
神戸市西区大津和2丁目10-2
☎ 078-201-6339

私の商売ものがたり

NO.163

後藤雅一さん
(建築リフォーム業)
垂水民商



お客さんの満足めざして

20年間、印刷関係の卸をしていましたが、

阪神・淡路大震災の翌年、以前、一緒に建築の仕事をしてきた上司から、「うちに来ないか」と誘われ、建築リフォームの仕事を始めました。

仕事で一番気をつけている事は、お客さんの要望はもちろん、下請けや取引先との関係が築けて、いい仕事につながると考えています。また、見積りにも気をつかい、「関西に住んで頼んでよかった」「何かあれば、また頼もう」と思われる様に努めています。下請けや外注先にも恵まれ、三方よし・楽しく仕事をさせてもらっています。

「家の事なら何でもします！戸棚のひとつからでも声をかけて下さい。お客さまに必ず満足してもらいます」よりよい住まいをめざし、夢は広がります。